WRO Japan 2024 公認大阪予選会 参加規約

2024年1.1版

WRO は、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、世界中の若者・子どもたちの参加を募り、彼らの創造性と問題解決力を育成することを目的として活動しています。 日本においてはさらに、明るい未来社会づくりを目的とした将来の科学者・技術者づくりとして、青少年の科学技術への興味拡大、世界で活躍する人材育成、および科学技術教育における指導者支援、育成の活動を行っています。

WRO は、スポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。いずれかが欠けても、開催・運営をすることは困難です。 ご協力いただいている皆様に心から感謝いたします。 また、参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。 参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。

2024年7月

Future Innovator DAO / WRO Japan2024 公認大阪予選会実行委員会

本参加規約は、WRO Japan 2024 公認大阪予選会への参加にあたって適用されます。

本参加規約に規定されていない事項は、WRO Japan 2024 勝大会 参加規約に準拠したします。

第1条【参加資格】

- 1. Future Innovator DAO (以下、当団体という) の正会員 (団体) 又は一般会員 (団体) (以下、会員という) であること。
- 2. 参加するコーチおよび選手は、当団体の会員に所属していること。
- 3. 参加対象者は下記項目の通りとする。
 - (1) 学校からの参加
 - (2) 大学・専門学校等による小中高校生の支援活動や、NPO・企業・団体における CSR 活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
 - (3) 公共団体や科学館等の公共施設による小中高校生支援活動からの参加
 - (4) 私塾や営利のロボット教室からの参加 ※別に定める、「営利組織による WRO Japan 公認大阪予選会参加に関する規定」に準ずる。
- 4. 当団体の会員に所属するチームが WRO Japan 2024 公認大阪予選会へ参加する場合、当団体の会員が主催する予選選考会で選抜されたチームであること。
- 5. WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加する選手は、大阪府内に在住している者に限る。
- 6. WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加する会員(学校)は、他府県に在住している選手がいる場合、参加申込時に、在学証明書を提出するものとする。
- 7. 当団体の会員である学校法人および塾に、複数所属している選手がいる場合、塾からの参加はできないものと する。
- 8. WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加する会員は、参加申込から予選会の閉会までの期間に、選手の在学証明書および大阪府内に在住していることが、確認できる証明書等の提出を求められた場合、速やかに提出を行うとものする。
- 9. 以下のものは、予選会の参加資格がないものとする。
 - ① 当団体から会員の除名および会員の資格喪失処分を受けた団体。
 - ② 当団体から出場停止処分を受けたコーチおよび選手。

第2条【競技の種類】

- 1. WRO Japan 2024 公認大阪予選会
 - ・RoboMission エキスパート競技:エレメンタリー部門、ジュニア部門、シニア部門
 - ・RoboMission ミドル競技:エレメンタリー部門、ジュニア部門、シニア部門

第3条【対象年齢】

1. エレメンタリー部門

2024年で8歳から12歳までの参加者

(生年月日が2012年1月1日から2016年12月31日の参加者)

2. ジュニア部門

2024年で11歳から15歳までの参加者

(生年月日が2009年1月1日から2013年12月31日の参加者)

3. シニア部門

2024年で14歳から19歳までの参加者

(生年月日が2005年1月1日から2010年12月31日の参加者)

第4条【競技参加規定】

- 1. 自律型ロボットの走行競技。以下の2種の競技がある。
 - (1) エキスパート競技(上級者対象)

WRO Japan 2024 公認大阪予選会、WRO Japan 2024 決勝大会を経て、国際大会を目指します。

- (2) ミドル競技(中級者対象)
 - A) WRO Japan 2024 公認大阪予選会を経て、WRO Japan 2024 決勝大会を目指します。国際大会参加はありません。
 - B) ミドル競技に参加した、中学生、高校生の選手は、翌年以降ミドル競技には参加できません。
 - C) 小学校4年生までは、毎年ミドル競技に参加可能とする。但し、過去にWROJapan 決勝大会ミドル 競技に参加した選手は、翌年以降ミドル競技には参加できません。
- 2. 参加者自身が考え製作したロボット (ソフトウェア含む) で競技すること。他者による指導によるものでも、参加時のロボットは参加者自身の考えによって参加者自身で製作したものであること。
- 3. ロボットやソフトウェアをほとんど改変せず、同じ機構やソフトウェアのロボットで競技への参加は不可とする。
- 4. 他の者の制作関与が疑われる場合、審判からロボットの機構およびプログラミングについて当該チームの選手 に質問を行うことがある。
- 5. 本条2項から4項に該当するチームは、公式記録とはならない「Exhibition」参加となる。

第5条【倫理規程】

WRO Japan 2024 公認大阪予選会は、創造性と問題解決力を育成することを目的とした競技大会である。次に定める規定に従い、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加するものとする。

- 1. 全てのチームは、WRO の基本理念を理解し、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加するものとする。
- 2. 全てのチームは、別に定める WRO Japan 2024 公認大阪予選会倫理規定に署名し、提出するものとする。
- 3. チーム独自のロボットを設計し、プログラミングを作製したロボットで WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加するものとする。
- 4. チーム以外の他人がロボットの設計、およびプログラミングを作製したロボットで、WRO Japan 2024 公認大阪 予選会に参加できないものとする。

- 5. オンラインで販売または掲載されている攻略方法 (ハードウェアやソフトウェアを含む) と非常に似ているロボットで、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加できないものとする。
- 6. WRO Japan 2024 公認大阪予選会において他のチームの攻略法方(ハードウェアやソフトウェアを含む)と非常 に似ている、または明らかにチーム自身で考えた攻略方法でないと判断することが可能なロボットで、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加できないものとする。
- 7. 明らかにチーム自身で考えた攻略方法でなく、チームメンバー以外の人が設計したものかもしれないと判断することが可能なロボットで、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加できないものとする
- 8. 倫理規程のいずれかに違反した場合、調査の対象となり、審判は、以下のうち、1つ以上の決定を下すものとする。
 - ① チームは 15 分間のタイムペナルティが与えられる。この間、チームはロボットやプログラムに変更を加えることができないものとする。
 - ② チームは、1ラウンド、もしくは全ラウンドの参加を認めないものとする。
 - ③ チームは1ラウンド、または、全ラウンドの得点の最大50%の減点を受けるものとする。
 - ④ チームは、全国大会への派遣が得られないものとする。
 - ⑤ チームは全競技失格となる。

第6条【チームについて】

- 1. エキスパート競技、ミドル競技のチームは、選手2 名または3 名と、コーチ1 名であること。
- 2. 1人の選手が、複数のチームへ参加することは不可とする。
- 3. 1つのチームが、他の競技に参加することは不可とする。
- 4. 1つのチームが、他の地方予選会に参加することは不可とする。
- 5. 調整時間中および競技中は、チームの選手のみで考えて参加しなければならない。
- 6. 調整時間中および競技中は、コーチ、保護者、観戦者からのアドバイスを受けてはならない。

第7条【コーチについて】

- 1. コーチは18 才以上の成人で、日本語でのアナウンス、大会参加に必要な書類提出等に対応できること。
- 2. 1人のコーチが複数のチームに参加可能とする。
- 3. 1人のコーチが複数カテゴリー、競技に参加可能する。
- 4. 大会開催中(昼休みを省く)は、コーチの直接アドバイスは禁止とする。選手から質問がある場合、審判に質問を行うものとする。
- 5. コーチは、新型コロナウィルス感染拡大防止対策を徹底し、競技に参加するものとする。

第8条【機材について】

- 1. 競技で使用するロボット、PC、その他備品等は、参加チームが用意をすること。
- 2. 競技で使用するロボット、PC、その他備品等のスペアパーツを十分に考慮すること。機材にアクシデントや故障があった場合でも、運営事務局はいかなる修理や交換、貸し出しは行わず、責任を負わない。

第9条【競技ルールについて】

1. WRO Japan 2024公認大阪予選会のルールは、以下の①から⑧までの階層があり、⑧が最上位階層であり、大会当日の審判の判断を最終判断とする。

[Expert & Middle]

- ① WRO 2024 国際大会のRoboMission General Rules
- ② WRO 2024 国際大会のRoboMissionの各部門の競技ルール

- ③ WRO 2024 Japan 決勝大会の定めたGeneralルール
- ④ WRO Japan 2024公認大阪予選会参加規約
- ⑤ WRO 2024 国際大会におけるFAQ (2024年7月31日までの内容)
- ⑥ WRO 2024 Japan 決勝大会におけるFAQ (2024年7月31日までの内容)
- ⑦ WRO Japan 2024公認大阪予選会におけるFAQ (2024年7月31日までの内容)
- ⑧ 大会当日の審判の判断
- 2. WRO Japan 2024公認大阪予選会は、RoboMission (Expert & Middle) 競技は、次のような内容で実施する。

Expert

- ① WRO Japan 2024公認大阪予選会で、一日で実施するものとする。
- ② WRO Japan 2024公認大阪予選会は、ロボットの組み立ては行わないものとする。 (ロボットを組み立てた状態で持参する。)
- ③ 試走(1回目) (30分)
- ④ 車検(1回目)
- ⑤ Regular Challenge competition(1回目) (各部門の国際競技ルールに沿った競技会)
- ⑥ 試走(2回目) (15分)
- ⑦ 車検 (2回目)
- ⑧ Regular Challenge competition (2回目) (各部門の国際競技ルールに沿った競技会)
- ⑨ Extra Challenge競技ルール発表
- ⑩ 試走 (3回目) (90分)
- ① 車検 (3回目)
- ② Extra Challenge competition(3回目)(当日発表のExtra Challengeルールに沿った競技会)
- ① 試走(4回目)(30分)
- ⑭ 車検 (4目)
- ⑤ Extra Challenge competition(3回目)(当日発表のExtra Challengeルールに沿った競技会)

Middle

- ① WRO Japan 2024公認大阪予選会で、一日で実施するものとする。
- ② WRO Japan 2024公認大阪予選会は、ロボットの組み立ては行わないものとする。(ロボットを組み 立てた状態で持参する。)
- ③ 試走(1回目)(40分)
- ④ 車検 (1回目)
- ⑤ Regular Challenge competition (1回目) (各部門の国際競技ルールに沿った競技会)
- ⑥ Extra Challenge競技ルール発表
- ⑦ 試走(2回目) (60分)
- ⑧ 車検 (2回目)
- ⑨ Extra Challenge competition(2回目)(当日発表のExtra Challengeルールに沿った競技会)
- 3. WRO Japan 2024公認大阪予選会でのランキングは、次のように決定するものとする。

Expert

- ① Regular ChallengeとExtra Challengeのベスト得点の合計点の高い順
- ② ①が同点の場合、Regular ChallengeとExtra Challengeのベスト得点の競技時間の合計時間の早い順
- ③ ②が同点の場合、Extra Challengeのベスト得点の高い順
- ④ ③が同点の場合、Extra Challengeのベスト得点の時間の早い順
- ⑤ ④が同点の場合、Regular Challengeのベスト得点の高い順
- ⑥ ⑤が同点の場合、Regular Challengeのベスト得点の時間の早い順

- ⑦ ⑥が同点の場合、Extra Challengeのセカンド得点の高い順
- ⑧ ⑦が同点の場合、Extra Challengeのセカンド得点の時間の早い順
- ⑨ ⑧が同点の場合、同率の順位とする。

Middle

- ① Regular ChallengeとExtra Challengeの得点の合計点の高い順
- ② ①が同点の場合、Regular ChallengeとExtra Challengeの時間の合計時間の早い順
- ③ ②が同点の場合、Extra Challengeの得点の高い順
- ④ ③が同点の場合、Extra Challengeの時間の早い順
- ⑤ ④が同点の場合、Regular Challengeの得点の高い順
- ⑥ ⑤が同点の場合、Regular Challengeの時間の早い順
- 4. 競技コート、競技エリア、ピットエリアは、次のように規定するものとする。
 - ① 競技コートはロボットが競技する設備であり、競技ルールにある特別な場合を除いて、参加チームは 触れてはいけないものとする。
 - ② 競技エリアは、競技コートを含んだ参加チームが競技する場所であり、審判を含む競技委員と競技する参加選手だけが入れるものとする。
 - ③ ピットエリアは、参加選手がロボットおよびプログラムを調整する場所であり、チームごとに決められた場所を使うものとする。
 - ④ ピットエリアには、審判を含む競技委員と参加選手および競技委員から許可された者(取材等)だけが入れるものとする。
 - ⑤ コーチは、競技エリア、ピットエリアに入れないものとする。但し、審判が許可した場合は、この限りではない。

第10条【表彰】

Future Innovator DAO および WRO Japan 2024 公認大阪予選会実行委員会が、特に表彰に値すると認めたチームを表彰する。

第11条【WRO Japan 2024決勝大会への選抜について】

- 1. 選抜候補チームに対し、予選会当日に技術委員長が面接を実施することがある。
 - ① ロボット製作方法や機工についての質問
 - ② プログラミングについての質問
 - ③ その他質問
- 2. 下記事項について総合的に判断し、Future Innovator DAO および WRO Japan 2024 公認大阪予選会実行委員会が 選抜する。
 - ① ロボットおよびプログラミングの製作能力および説明能力
 - ② 競技の得点
 - ③ ゴールの有無
 - ④ サプライズルールへの対応
- 3. WRO Japan 2024 公認大阪予選会にて、WRO Japan 2024 決勝大会参加チームに選抜された場合、大阪代表チームとして 2024 年 8月24 日から 25 日、開催の WRO Japan 2024 決勝大会に参加していただきます。大阪代表チームとして WRO Japan 2024 決勝大会への参加ができないことがわかっている場合は、WRO Japan 2024 公認大阪予選会には参加できません。但し、WRO Japan 2024 公認大阪予選会参加申込時にその旨、通知を行うことによ

- り、「Exhibition」参加で出場することができる。
- 4. WRO Japan 2024 決勝大会の競技ルールに関しては、WRO Japan 公式サイトをご参照ください。

URL: https://www.wroj.org

- 5. WRO Japan 2024 決勝大会への参加選手は、WRO Japan 2024 公認大阪予選会の参加選手と同じ選手であること。但し何らかの理由でメンバーが参加を辞退した場合、メンバー交代を一人だけ認める。
- 6. コーチは WRO Japan 2024 決勝大会から変更されてもよい。
- 7. WRO Japan 2024 決勝大会選抜チームが不可避の理由で参加を辞退した場合、次点チームの WRO Japan 2024 決勝大会参加を認める場合があります。当該チームへの WRO Japan 2024 決勝大会への繰り上げ参加決定の連絡は、WRO Japan 2024 公認大阪予選会の終了後、3 日間までとし、運営事務局より通知を行います。それ以降の繰り上げ参加はなしとする。

第12条【参加費】

- 1. WRO Japan 2024 公認大阪予選会参加費
 - (1) 3,600 円 / 人
 - (2) 指定口座への振込(振込先口座については、参加申込時に申込フォームに記載)
 - (3) 振込手数料は参加者の負担とする。
 - (4) 振込期日は2024年6月20日までとする。 尚、振込期日までにお振込が無い場合、参加申込は無効となります。
 - (5) 参加費のお振込後、如何なる理由がある場合においても、返金は行わないものとする。 但し、Future Innovator DAO 及び WRO Japan 2024 公認大阪予選会実行委員会が、WRO Japan 2024 公認大阪予選会を中止した場合は、この限りではない。
- 2. WRO Japan 2024 決勝大会への旅費は参加チーム負担となります。
- 3. WRO Japan 2024 決勝大会参加費
 - ・WRO Japan 2024 決勝大会「参加規約」参照

第13条【参加申込】

- Future Innovator DAO への入会後、Web サイトから、WRO Japan 2024 公認大阪予選会への参加申込を行います。
- 2. 参加チーム名、所属、参加カテゴリー、地域、選手名、コーチ名については、WRO Japan 2024 公認大阪予選会の公式データとして取扱い、公表するものとする。

第14条【チーム名および所属について】

- 1. 掲載制限上、機種依存文字および半角カナの利用は不可とする。
- 2. チーム名は、公序良俗に反しないものとすること。
- 3. 所属名は、Future Innovator DAO の入会時に登録した名称とする。
- 4. チーム名に営利団体名、宣伝等を含む内容や特定商品名を使用することは不可する。 「営利組織による WRO Japan 2024 公認大阪予選会参加に関する対応規定」を参照
- 5. チームにスポンサーが存在する場合、第1条2項における非営利団体に所属するチームは、ユニフォーム等にスポンサー企業名(ロゴマーク)を掲載し、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加することできる。営利団体に所属するチームはスポンサー企業名(ロゴマーク)を掲載し、WRO Japan 2024 公認大阪予選会に参加することは不可とする。

「営利組織による WRO Japan 2024 公認大阪予選会参加に関する対応規定」を参照

第15条【連絡手段と内容】

- 1. 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、Future Innovator DAO の運営する Web および Discord を利用する。
- 2. 運営事務局へのお問い合わせは、参加チームのコーチのみ可能とする。
- 3. 参加チームコーチ以外の者から、運営事務局への直接のお問い合わせについては、いかなる事情がある場合で も、一切対応しないものとする。

第16条【個人情報の取り扱い】

参加およびアンケート等により収集した個人情報は、Future Innovator DAO が管理し、WRO Japan 2024 公認大阪予選会がより一層参加者の皆様のご期待に添うための資料として、情報提供サービス/輸送・配送サービスに活用するものとする。また、収集した個人情報を第三者機関に提供することないものとする。

ただし、WRO Japan 2024 公認大阪予選会、WRO Japan 2024 決勝大会、国際大会の会場および関連行事において、各種 WRO 競技会への参加申込、名刺の提供もしくはそれに準ずる情報のご提供をされた場合、その提供先各社・団体に対する情報の提供の許可をいただいたものと判断するものとする。

第17条【著作権および肖像権】

- 1. 大会当日の参加チームの作成物につきましては、全て主催者、共催者が参加チームと著作権を共有することとします。参加チームが提出したプレゼンシート、ポスター類は、各会場にて掲示されるものとし、さらに翌年以降の参加チームへの参考情報として開示、配布できるものとする。また、主催者、共催者および協力団体などが学会、書籍、Web、セミナーなどで参加者の著作物を引用する場合がある。
- 2. 大会当日、各チームが活動している様子を、ビデオやカメラで撮影を行う場合がる。当日に撮影した写真、画像、ビデオ類は、主催者、共催者や大会スポンサーおよび協力者、各種メディアにおいてホームページや記事、広告などの広報用、または参加チームの技術向上のために使用する場合がある。
- 3. 当日作成したロボットやプログラムは、上記2項と同様とする。
- 4. 広報時、参加チーム名、選手名、コーチ名、所属、参加カテゴリーの公開を行う場合がある。
- 5. 選手およびコーチの住所および電話番号等の情報については、一切公開せず情報の漏洩のないように配慮する ものとする。

第18条【禁止事項】

- 1. 以下の禁止事項に該当する参加チームは、競技失格とし、審判によりピットエリアおよび競技エリア、会場からの退場を命じられることがある。また、コーチ、保護者、観客、団体の指導者等が下記禁止事項に該当する場合、該当者の関連する参加チームは競技失格となり、審判によりピットエリアおよび競技エリア、会場からの退場を命じられることがある。
 - (1) ピットエリア、競技エリアでの、外部との通信手段の利用 (通信手段の例:携帯電話,トランシーバ,コンピュータの通信カード、無線 LAN、手旗、手話、発声)
 - (2) ピットエリア、競技エリアでは、参加選手はコーチや観客と連絡をとってはいけないものとする。
 - (3) コーチの直接アドバイスは不可とする。
 - (4) USB メモリによるプログラムの持ち込み。
 - (5) 競技開始後のパソコンの持ち出しおよび持ち込み。
 - (6) 競技コートを含み会場設備を損害、汚損すること。
 - (7) 他チームのロボットや機材を損害、汚損すること。
 - (8) 他チームのロボットのプログラムに損害を与えること。
 - (9) 火気、爆発物および危険物を使用すること。他チームならびに運営の妨害行為となりうる行為。
 - (10) 審判を含む競技委員、他チーム、観客等への非難、暴言。
 - (11) その他、審判を含む競技委員が妨害や不正とみなす可能性のある状況を作り出すこと。

(12) 「WRO Japan 2024 公認大阪予選大会 参加規約-Rev.1.1」の規定に反する行為。

第19条【審判権限】

- 1. 競技に関し、審判の判断は絶対的である。
- 2. 審判の判断に、記録ビデオを参考にする場合がある。
- 3. スコアシートにサイン後、当該チームおよび当該チーム利害関係者は、審判の判定に関して、抗議を行えない ものとし、審判の判定が変更されることはない。
- 4. WRO Japan 2024 公認大阪予選会、開催期間中および当該予選会の終了後 10 日間、審判はあらゆる権限を有する。
- 5. 審判は第17条「禁止事項」に該当するチームについて、該当チームの失格や記録の取消を命じる権限を有する。

第20条【大会休止】

- 1. WRO Japan 2024 公認大阪予選会はスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行 委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。どちらが欠けても 開催・運営をすることは困難です。いずれか一方でも不足した場合は、大会を縮小、休止することがあります。
- 2. 大会運営にあたって自然災害含め、予期せぬ問題、解決できない問題が発生した場合、大会を縮小、休止する場合がある。

第21条【相互協力、相互敬意の言動】

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともに WRO をつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。 敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続くような場合、大会や当団体の関係行事への参加を禁止し、当団体の会員資格の取消を行う場合があります。

2024年7月12日

WRO Japan 2024 公認大阪予選会 参加規約-Rev.1.1

Future Innovator DAO / WRO Japan 2024 公認大阪予選会実行委員会